

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより 第9号
(令和6年 9月)
文責 堀江 泰賢

「実りの秋」を迎えて ～ 令和6年度 第2学期のスタート ～

44日間の夏休みが終わり、第2学期がスタートしました。
2学期は、「実りの秋」という言葉のとおり、学習活動に最適の時期であり、日々の授業や係活動、学校行事、部活動などの諸活動を通じて、子ども達が心身ともに大きく成長する時と思います。
今学期も、中学校では、「出番・役割・承認」という開発的生徒指導を重視し、生徒一人一人の頑張りに寄り添い、その成長を支援していきます。子ども達が『自主・自立・自律』の精神と『感謝と思いやりの心』を大切に、「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」ことを実践することで、一人一人がそれぞれの目標の実現に向かって、大きく成長してくれることを期待しています。
保護者や地域の皆様には、2学期も本校の教育活動へのご理解とご協力・ご支援を、よろしくお願い致します。

田平中から平戸市の代表として ～ 令和6年度 県中総体に出場しました ～

7月21日(日)～23日(火)、今年度の県中総体が開催されました。田平中からは、陸上競技、サッカー競技、ソフトテニス競技、卓球競技、柔道競技に、市中総体を勝ち上がった、総勢53名の生徒が出場しました。
当日は、各競技とも、平戸市の代表として、正々堂々、各自、持てる力を十分に発揮し、精一杯の競技を見せてくれました。
1・2年生の皆さんには、来年の大会での活躍を期待しています。



私達の手で輝く平戸に ～ 生徒会交流会・ふるさとプロジェクト会議 ～



8月2日(金)、今年度の「生徒会交流会」と「ふるさとプロジェクト会議」が開催されました。交流会では、アイスブレーキングの後、市内各中学校の生徒会の代表が、各学校の活動を紹介しました。また、今回は『みんなでチャレンジ ～ 私達の手で輝く平戸に ～』をテーマに、ふるさとプロジェクト会議が開催され、子ども達の視点からの提言・意見交換が行われました。
本校では、生徒会役員全員で、夏休みに何回も集まって、工夫を凝らした活動紹介の動画づくりや、他校からの提言への質問・意見の原稿づくりなどの準備を行いました。そして、当日は、代表の谷川つぐみさんと中倉寿珠さんの2人が、本校生徒会の活動を紹介するとともに、他校からの提言への質問・意見発表を行いました。
代表生徒の2人はもちろん、生徒会役員の皆さん、お疲れ様でした。よく頑張りましたね。

『 8. 9 県民祈りの日 』 ～ 令和6年度 被爆体験講話・平和学習・平和祈念集会 ～

8月9日(金)、平和祈念集会実行委員会(実行委員長…阿比留梨桜さん)が企画・運営する平和祈念集会がリモート形式で開催されました。これに先立ち、7月4日(木)には、被爆者の森田宏さんを講師にお迎えして被爆体験講話が行われ、被爆当時の悲惨な様子や体験をお聞きました。また、各学年の平和学習では、1年生は「長崎の原爆について」、2年生は「沖縄戦・特攻隊について」、3年生は「国際平和について」の学習をしました。集会当日は、各学年の平和学習の発表や、「千羽鶴(折り鶴)」の紹介、『田平中 平和宣言文』の採択があり、平和祈念式典の視聴と黙とうが行われました。
生徒一人一人が、被爆体験講話や各学年の取組、平和祈念集会を通じて、原爆や戦争、国際平和などについて学習を深めるとともに、平和な世界の実現のために、自分には何が出来るかを考え、自ら行動していくことの大切さを学んだことと思います。

